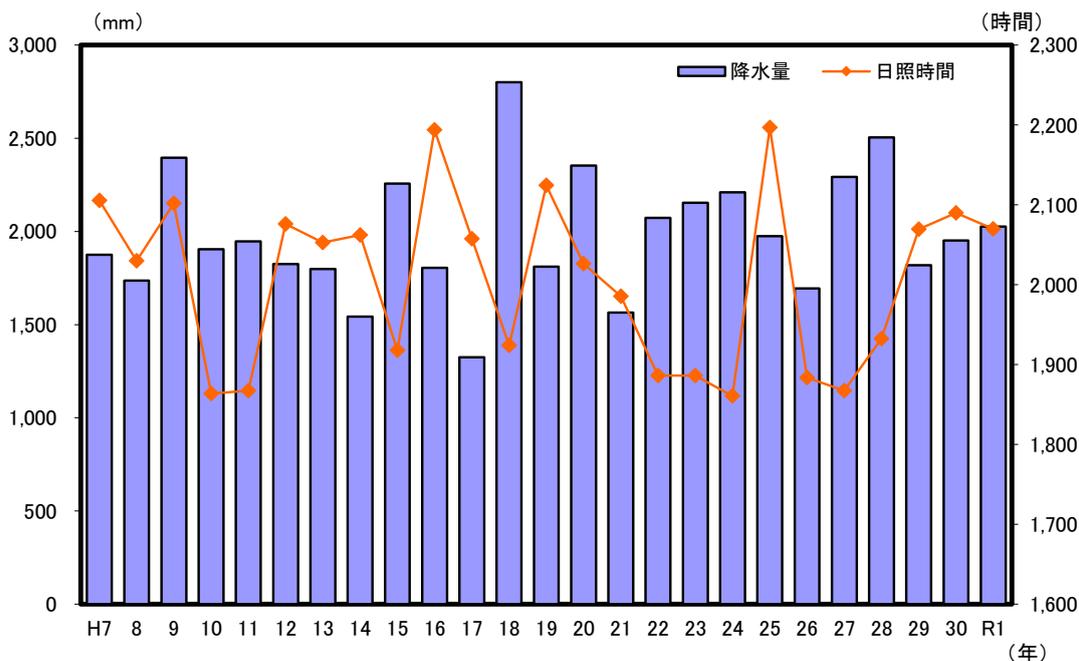


熊本県の年間降水量・日照時間の推移



解 説

【概要】

熊本地方気象台の観測による令和元年の年間降水量は2,026.5mm。1日最大降水量は6月30日の167.5mmだった。

令和元年の県内4つの観測地点における年間降水量では、阿蘇乙姫の2,525.5mmで最も多く、次いで人吉の2,376.5mm、熊本2,026.5mm、牛深の1,869.0mmの順だった。

また、令和元年の年間日照時間は、前年より19.9時間短い2,070.0時間だった。

※ “]”の記号が付いた数値は、統計を行う対象資料が許容範囲を超えて欠けており、値そのものを信用することはできず、通常は上位の統計に用いることができない。

ただし、極値、合計、度数等の統計ではその値以上（以下）であることが確実である、といった性質を利用して統計に利用できる場合がある。

○年間日照時間

太陽が地表を照射した時間の年間の合計。

○年間降水量

雨のほか雪やあられなど、全ての降水現象による年間総雨量。

※ 各都道府県値は、原則として都道府県庁所在都市の観測地点によるが、次の2県については別都市の値となっている。

埼玉県：熊谷市、滋賀県：彦根市

○年間降水日数

一日の降水量が1.0mm以上であった日の年間日数。

○年間雪日数

雪、しゅう雪、ふぶき、みぞれ、霧雪及び細氷のうち、どれか一つ以上の現象が観測された日の年間日数。ただし、量には関係なく、あられ、凍雨、ひょうは含まない。

| 資料出所 | 調査期日 | 調査周期 |
|------------------|------|------|
| 「過去の気象データ」 気象庁HP | 令和元年 | 毎年 |